

《千葉県DV防止・被害者支援基本計画（第4次）》
平成30年度施策 評価シート

評価コード 10

施策の方向	生活の安定に向けた支援の推進
担当課	男女共同参画課

1 事業の概要

基本目標	Ⅲ	施策の方向	5	施策の内容	被害者の自立に向けた総合的な支援の充実
当初予算額(千円)	1,093		決算額(千円)	828	
事業の概要・目的	65生活再建支援事業等の充実 一時保護所入所中及び退所後のDV被害者が裁判所や病院、不動産業者等へ行く際の同行や生活環境整備の支援等を行う生活再建支援事業の充実を図るとともに、情報提供や心身の回復に向けた継続的なカウンセリングを実施する。なお、生活再建支援事業による支援については、被害者のニーズも把握しながら、必要に応じ支援の内容について見直しを行う。				
数値目標など					
指標名等	-				
目標	-	実績	-		

2 事業実績・評価等

(1) 施策の実施結果

コーディネート業務	2件
同行支援	2回
DV被害者生活再建支援サポーター研修	1回

(2) 評価（別紙視点参照）

DV被害者生活再建支援サポーター研修において、大学教授による講演、コーディネーター及びサポーターによる同行支援の報告会を実施し、実際の事例を基に被害者の視点に立った支援が可能となるよう留意した。

3 課題及び改善すべき点はあるか、ある場合、今後どのように対応していくのか。

<p><課題・改善すべき点></p> <p>一時保護所入所者数の減少等により当事業の対象者数が少なかった。また、複数回に渡る利用者がいなかった。</p> <p><今後の方針></p> <p>一時保護所入所者への周知を進め、利用回数の増加を図る。また、同行支援の経験者による事例報告の場を設けることにより、コーディネーター及びサポーターの被害者支援への意識を高める。</p>
--

4 委員意見

DV被害者に寄り添った有効な支援であるが、対象者・利用者ともに少なく残念である。一時保護されていない被害者にも同様の支援を行うなど、対象者を広げ、事業がより積極的に活用されるよう配慮してもらいたい。